

長沼地域義務教育学校の整備 Q&A

カテゴリ	質問（意見）	回答内容	担当課
学校運営	長沼中学校の朝と夕方の時間帯だが、学校前が混雑する。交差点も往来が多く危険。送り迎えも多数ある。今のまま学校を集約した場合、利用者が集中し危険だと感じる。何か対応を検討していただけるのか。	通学・下校時間の混雑解消には、必要に応じて警察など、関係する機関等と連携し検討していくこととする。	学校教育課
学校運営	トレーラーとトラックの大型車両の通行も多い。前面の国道の幅員が狭隘で危険であるため、拡幅するよう検討してほしい。	必要に応じて国道、道路管理者含めて協議していくこととする。	教育総務課 学校教育課
学校運営	義務教育学校になることで先生の数が増えるのか減るのか。	現時点では、義務教育学校になると養護教諭と事務職が増えるが、国や県などの方針により今後は不明である。	学校教育課
学校運営	令和11年度からの開校と聞いたが、今までいた先生方やその参集の仕方はどのようなになるのか。	開校時に先生方がいきなり変わるわけではない。令和10年度まで在籍していた先生も、引き続き義務教育学校に勤めていただくケースもあると思う。異動はあるが、残る先生も多いと思われる。子ども達が新しい学校へ通うようになってから、先生方が全部変わることはない。	学校教育課
学校運営	統合前に長沼小と長沼東小で一緒に活動する行事等はあるのか。	現在も長沼小学校、長沼東小学校は陸上大会等で一緒に活動する機会がある。今後、集約前に合同学習などの場を設けることが可能かどうか検討する。	学校教育課
学校運営	地域との連携について、統合後どのような形でやっていくのか。コミュニティスクールのような形でやっていくのか、本格的に考えていただきたい。	長沼地域の特性を活かした上で、長沼小、長沼東小のお互いの良さを活かし、学校の運営に努める。これからは地域との協働が大切になるので、より一層保護者、地域の声を聴くことができる体制を作ってきたい。	学校教育課
学校運営	6学年修了時の卒業式はなくなるのか。	9年間をととした教育課程なので6学年終了時に卒業式は実施しない。参考まで、稲田学園では前期課程修了式を実施して節目を意識できるようにしている。	学校教育課
学校用地	長沼中学校を新築する際、プール脇の道路まで拡幅してほしいという意見が出たと思う。プール跡地の利活用も含めてできれば東側の道路まで拡幅するのが望ましいと考えるがどうか。	プール跡地は児童生徒のために活用していきたい。道路拡幅の計画は今のところない。	教育総務課
学校用地	土地の取得を考えているのか。	小学校を別建てする場合は、敷地が足りなくなるのではないかと懸念があったが、検討した結果、中学校校舎を活用することで新築は不要となることから、新たな土地は購入しない方針としている。	教育総務課
学校用地	学校用地は狭いのではないかと。体育館を一棟建てることによりグラウンドが狭くなる。	新たに増築するのは前期課程用の屋内運動場のみであり、敷地が大幅に狭くなることはなく、グラウンドの広さにも影響は出ないものと考えている。	教育総務課
学校用地	学校行事の際、駐車場は足りるのか。	行事の際にはプール跡地の活用も考えられる。それでも足りない場合、学校が検討の上、臨時の駐車場を近隣に借用する等の対策も考えられる。	学校教育課
教育政策	稲田学園が小中一貫校から義務教育学校に変更された理由は。	平成30年4月に小中一貫校としてスタートした。市全体としては、中1ギャップによる不登校が増えてきた経緯がある。小学校の先生が中学校に行き授業を教えることやその逆も行うなど試行錯誤してきた。義務教育課程のカリキュラムを組んで実施していったほうが良いのではないかとということで、令和3年に義務教育学校へ移行したところである。	学校教育課

長沼地域義務教育学校の整備 Q&A

カテゴリ	質問（意見）	回答内容	担当課
教育政策	資料に記載のあるメリット・デメリットについては、義務教育学校になっても変わらないのではないか。	デメリットに「教科の担当が揃わなくなる」とあるが、義務教育課程の小学校の先生が、中学校の先生としても教えられることになるので、柔軟に学校運営ができるようになる。	学校教育課
教育政策	義務教育学校になるにあたり、教育課程を柔軟に対応できることから、教育の質を保証し、成果が上がるように実践してほしい。	学校の一番の仕事は、学びを成立させ進路選択の時に困らないようにさせることであるため、しっかりと対応していくこととする。	学校教育課
教育政策	教育の連続性について、子ども達の精神的な成長、発達段階での耐性を身に着けるような指導を行ってほしい。	教育の連続性について、義務教育学校の良いところは、小学校の先生がいて7年生になっても相談できる機会がある。また、保健の先生も2人おり相談できる体制も広がっており、子ども達にとってもよい環境である。	学校教育課
教育政策	不登校について、不登校の分類が古い概念での分類ではないかと思う。指導や分類の方法を検討してほしい。	分類については視座を高くして見ていかなければならない。また、学校に行くことができないお子さんへは学ぶ場を提供している。保護者と協力しながら、心と体を健やかに成長させていきたい。	学校教育課
教育政策	3つの学校を1つの学校に集約することは、児童を押し込めることのように感じる。今回の説明資料について案と書いてあるが、主は誰を考えているのかお聞きしたい。	子ども達にとってより良い教育環境を提供したいと考えている。	教育総務課 学校教育課
教育政策	長沼東小学校の体育館は新しいので、児童・生徒・地域の方々に使っていただきたい。	今後、地域の体育館として引き続き活用するなどの方策を検討する。	教育総務課 学校教育課
教育政策	支援学級は導入されるのか。	県教育委員会の認可が必要となり、特別支援学級の新設の確約は難しい。なお、統合前に特別支援学級に在籍していた児童生徒については、統合後も引き続き特別支援学級に在籍できるよう、県教育委員会に働きかけていく必要があると認識している。	学校教育課
クラブ・部活動	義務教育学校になると授業の幅が増えるということだが、特設の部活動、合唱等の活動が復活できるのか。	部活動は地域移行という大きな動きがある。また、活動する人数の大小の問題が浮き彫りとなっている。今後、どういった形で運営したら地域のためになるのか、皆さんの意見を聴きながら協力して進めていきたい。	学校教育課
クラブ・部活動	部活動の地域移行について、須賀川・岩瀬の大会に郡山市内の生徒がいるチームが参加できるようだが疑問がある。	クラブチームを構成している生徒は郡山市、田村市、須賀川市の生徒が主であると聞いている。部活動の地域移行により、生徒が地域のクラブチームへ参加していくような流れは進んでいくと考えている。	学校教育課
クラブ・部活動	部活動がほとんどなくなり、子どもが運動する場面が減ってしまい、体力の低下等が心配である。小学校課程ではミニバスケットボールやサッカー等のクラブがあると、運動する機会が増えて良いのではないか。	現在、部活動は地域展開の動きが進んでおり、今後は学校主導でクラブ・部活動を新設することは難しい。	学校教育課
校舎	小学校部分の増築や改築について、今後の方針を聞かせてほしい。	増築はしない方針である。児童・生徒数が減っているため、中学校の特別教室等の空き教室を有効活用しながら、小学校エリアと中学校エリアを整備するよう検討する。	教育総務課
校舎	用地取得の予定はないと言っていたが、中学校校舎だけでは150人の児童が加わることで空間が狭く感じるのではないのか。手狭になるのは避けてほしい。	空間が手狭にならないよう配慮していきたい。	教育総務課
校舎	比較的新しい長沼中学校の校舎の施設性能が「B」である理由は何か。	築後8年を経過すると一部劣化が生じることを踏まえているためである。	教育総務課
校舎	小学校課程の理科の授業で必要な畑や花壇はあるのか。	既存小学校の畑や花壇と同じ規模のものを配置できるよう検討する。	教育総務課

長沼地域義務教育学校の整備 Q&A

カテゴリ	質問（意見）	回答内容	担当課
校舎	机等の様々なものの大きさは児童の体の大きさにあっているのか。 既存中学校内のトイレの数で十分か。体が小さい1学年が使用できるような小さなトイレはあるのか。	机については、児童生徒の発達段階や個々の体格に合ったものが使用できるように各種サイズを揃えている。あるいは、高さの調節ができる机を揃えている。長沼中学校の設備で統合後に前期課程の児童が使用するもの（水道、理科室の机等）は、不都合が無いよう対応する見通しである。トイレの数は十分確保されている。また、低学年児童でも利用可能な便器が既に設置されている。	教育総務課 学校教育課
校庭	小学校課程の児童が使用できる遊具は、現中学校の校庭に設置するのか。 （仮にないとすれば外遊びがつまらなくなるのでは。）	遊具については現小学校の遊具の移設も含め設置を予定している。	教育総務課
校庭	小学校の陸上の授業と中学校の部活動（野球）は同じ校庭で実施できるのか。	前期課程と後期課程の活動が同時にできるかという趣旨であれば、安全面に留意して実施することは可能である。	学校教育課
児童クラブ	児童クラブは校舎の中に入るのか。児童クラブの大きさは、両小学校の対象児童数が入って十分なもののか。また、トイレは設置するのか。	既存中学校校舎の一部を活用し設置する方針であり、教室部分と共有スペースの広さは十分確保する予定である。また、校舎のトイレを放課後以降も引き続き利用できることから、新たにトイレを設置する予定はない。	こども課
整備計画	今後のスケジュールについて教えてほしい。	今後、各行政区から代表者を推薦してもらい、検討委員会を立ち上げ、地域住民の意見を集約し、対応を検討する。	教育総務課 学校教育課
整備計画	設計の内容（図面）を提示できる時期はいつか。	基本・実施設計完了後になる。	教育総務課
整備計画	令和13年開校の計画が令和11年になったことで、検討に要する期間が足りないのではないのか。	義務教育学校となり小学校課程の校舎を新築しないため期間は十分である。	教育総務課 学校教育課
整備計画	統合するという情報が数年前からあったが、様々な情報が出回っていたように感じる。もう少し早く計画は出せなかったのか。これから子どもを長年通わせることになるため、理解できる、納得のいく、安心できる説明をこれから期待する。	今後は住民の皆様へ納得いただけるよう、より積極的な情報発信につとめていくこととする。また、子どもたち・地域の方々が統合後の学校生活に夢や希望を持っていただけるよう、検討委員会の皆様のご意見も踏まえ、学校経営方針や教育課程の在り方を検討していくこととする。	教育総務課 学校教育課
整備計画	稲田のように～と話されているが、長沼と東が合わさるわけなので稲田のように言われても、学園になったときにすんなり行くのかなと……？と思う。正直、保育園と幼稚園が合わさってこども園になってもうまくいっているようには思えない。それと同じようになるのは子どもたちのためにはならないのかなあと思う。こども園も同じ施設にいるのにもっと全体的に考えてほしい。	子どもたち・地域の方々が統合後の学校生活に夢や希望を持っていただけるよう、検討委員会の皆様のご意見も踏まえ、学校経営方針や教育課程の在り方を検討していくこととする。	教育総務課 学校教育課 こども課
制服等	制服の取扱いはどのようになるのか。	統合後に制服や運動着等を新しくするかどうかは、統合の過程で学校や検討委員会が検討することとなる。なお、統合後に制服や運動着等が替わったとしても、新入生以外は古いものを継続して着用できるような配慮が必要となる。	学校教育課
説明会	各説明会の参加人数について教えてほしい。	6月12日（木）学校評議員、P T A 役員対象の説明会・・・20人、6月24日（火）行政区長対象の説明会・・・8人、7月16日（水）地域住民説明会・・・19人	教育総務課
説明会	保護者向けの説明会は、夕方時間帯の開催では未就学児を養育している保護者が参加することは難しい。参観日などの学校行事に合わせて開催することを検討してほしい。	義務教育学校開校時に小学生となる現在のこども園児の保護者宛に通知したが、多くの対象者へ説明していきたいため、説明会の機会は今後検討する。	教育総務課

長沼地域義務教育学校の整備 Q&A

カテゴリ	質問（意見）	回答内容	担当課
説明会	本日出席できなかった保護者が参加できるように説明会を開催し、保護者の意見を集約する機会はあるのか。	学校と調整し保護者向けの説明会の場を設けたい。事務局だけで決めるわけにはいかないので、精査しつつ皆さんの意見を活かしながら進めていくこととする。	教育総務課
説明会	アンケート（質問・意見）に対する回答はあるのか。	市ホームページに掲載する。今後もいただいた質疑については可能な範囲で誠意を持って回答していくこととする。	教育総務課
説明会	令和5年に行った説明会の対象者はどのように決めたのか。	「過疎地域持続的発展計画」に基づく整備案の説明を、各小中学校PTA役員、同評議員、行政区長を対象に行った。たたきの段階であったことから学校や地域の代表の方々を対象としたところである。	教育総務課
説明会	今までの経過について大まかすぎてよくわからなかったが、正式な説明会はあるのか。	今後の説明会の有無や時期については未定であるが、校名や校章、校歌、学校経営方針及び教育課程等を具体化していくなかで必要に応じ実施する必要があると考えている。	教育総務課 学校教育課
体育館	小学校課程の体育館の位置と広さはどの程度か。	学校敷地の北東、既存校舎に近接するような配置を検討しており、延床面積は約500m <sup>2</sup> 程度で設計を進めている。	教育総務課
体育館	既存の中学校の体育館は古いのではないか。更新が必要なのでは。	長寿命化等の工事を予定している。体育館は昭和60年度に大規模改修、平成28年度に耐震補強工事している。近年では、公共施設を約100年使用するために、建て替えるのではなく長寿命化工事や大規模改修を行うよう、国の指針が掲げられている。	教育総務課
通学手段	学区外に通学している方もいると聞いたことがあるが、事情はあるにしても通学しやすくなるプラス面があまり伝わらないが何か対策はあるのか。	統合に際し、通学距離の長くなってしまふことは避けられないデメリットであると認識している。課題解消のため、通学支援策を検討する。現時点では専用のスクールバスではなく、既存の路線バスや「ちよこすか」などを活用していく方向性も検討している。	教育総務課 学校教育課
通学手段	送迎についてはどうなるのか。	自動車での送迎時のルールについては各学校で定めることとなる。統合後は送迎車が増えることが予想され、安全面に十分配慮することが必要であることは認識している。	教育総務課 学校教育課
通学手段	長沼地域に住んでいるが、必ず長沼の小・中学校に通わないといけないのか。	学区の選択は不可能。ただし、許可要件を満たした場合に、区域外通学を認める場合はある。	学校教育課
通学手段	集約化されると朝夕の送迎の時間帯に渋滞しそうで心配。交通手段等の具体的な説明はいつ頃になるのか。	送迎の自家用車の動線を工夫し、学校前の道路が渋滞しないよう配慮したい。 通学距離が長くなる児童のために、通学支援策を検討する。現時点では専用のスクールバスではなく、路線バスや「ちよこすか」等の既存の交通手段を活用していく方向性も検討している。内容が具体的に決定するのは開校前年度（令和10年度）になると考えられ、保護者への正式な説明もその時期であると考えられる。ただし、交通手段への保護者の関心は大きいとため、随時途中経過をお示しすることも検討する。	教育総務課 学校教育課